

中学受験スタートブック

# WILLナビ

ここから始まる!

中学受験  
2023

# 中学受験GUIDE



私立中高一貫校からのMessage

駒場東邦中学校・高等学校  
豊島岡女子学園中学校・高等学校

2023年度 中学入試分析

男子は「強気」、  
女子は「堅実」傾向  
入試を制したのは  
最後まで粘り強く戦う姿勢

●教科別出題傾向分析 [協力]  
算数・国語・理科・社会 SAPIX小学校

進化する私学—どう変わる?どう選ぶ?

中学・高校時代を  
楽しく過ごすことが  
豊かな人生につながる

●注目校ガイド 協力:森上教育研究所

安田先生から学ぶ 学校選びのコツ

特集

海外でも  
働くように育てたい

●School Report 男子校・女子校・共学校

協力:安田教育研究所

willnavi.jp

# 創立120周年に向けて教育目標を再定義

カラット

# 「5C」のスキルを身につけ 機に応じて活動できる女性に



5つの非認知型智力を掲げ、状況の変化に対応できる力を育成

「清く直く明るく」を校訓に、1909年の創立以来、建学の精神である「機に応じて活動できる女性の育成」を実践してきた中村中学校・高等学校。伝統を大切にしながらも、これからの時代に求められるスキルを見据え、新たに「5Cを持ち合わせた女性の育成」をスクールミッションに策定した。その具体的な内容について、教頭の江藤健先生に伺った。

## ダイヤモンドのように光り輝く 次世代に必要な力を伸ばす

中村中学校・高等学校は、6年後に迎える創立120周年の節目に向か、これまで大切に受け継がれてきた教育目標を改めて再定義し、「5Cを持ち合わせた女性の育成」を新しいスクールミッション（育てたい生徒像）として策定した。

「5C」が表わすのは、対話を通じて合意形成ができる「Communication」、相手の立場に立つてものごとを考える「Care」、積極的にものごとに関わる「Commitment」、あきらめずに挑戦する「Challenge」、ものごとの意義を見出す「Curiosity」の5つのスキルだ。これらは、「建学の精神にある『機に応じて活動できる女性』をめざすための具体的な指針として、これまで実践してきた教育を時代に即してプラスアップしたものです。ダイヤモンドのように光り輝くスキルであることから、宝石の質量を表わす単位caratに合わせて命名しました」と教頭の江藤健先生は説明する。

「これらは新たに導入した概念ではなく、すでに生徒のアイデンティティーとして浸透しているもの」として、江藤先生は次のようなエピソードを紹介した。

「本校には『髪

の毛が襟足にかかる場合は結ばなければならない』という校則があります。それに対して、生徒たちが『各自が必要に応じて結べばよい』『学校として強制する必要はない』と、今この項目の撤廃に向けて動いています。既存の慣習をより良いものに変えようとする挑戦の気持ち、自ら段取りを考える自発性、校則改定の試行期間を2回設け、その効果測定をもとに教員と対話する姿勢などは、いずれも『5C』が示すものです。社会を変革する次世代の担い手として必要なこれらのスキルを、今後もさらに伸ばしていきたいと考えています」

## 認知型学力と非認知型智力の両輪で バランスの取れた教育を実践

この「5C」を支える土台として、日ごろから重視しているのが、高いEQ（心の知能指数）の養成と、主要5教科をバランスよく学ぶ「認知型学力」、そして、「非認知型智力」の伸長だ。同校では非認知型智力として、「地球規模で考え、足元から行動するチカラ」「人と上手な関係を構築するチカラ」「思考判断し、文字化するチカラ」「考えて行動するチカラ」「自らサイクルを回すチカラ」の5つを掲げ、他者理解や自己理解を促すさまざまなグループワーク、自分の考えを相手に伝えるためのプレゼンテーション、チームビルディングを目的とした研修合宿等を通して、それらの獲得をめざしている。

昨年、卒業生の一人が学校推薦型選抜で東京大学（文科Ⅲ類）に合格したのも、

## 「5Cを持ち合わせた女性」の育成 ～新たなスクールミッション～



認知型学力と非認知型智力のバランスの取れた教育のたまものといえるだろう。加えて同校では、総合型選抜や学校推薦型選抜を希望する生徒に対し、エントリーシートや小論文の添削などを教員がマンツーマンで指導する「キャリアサポート制度」を設けている。江藤先生は、「一人ひとりの希望進路実現も、『機に応じて活動できる女性の育成』における大切なピースひとつ」と語ったうえで、次のように締めくくった。

「正解のない問いに満ちた現代においては、個人やチームで、最適解をいかに導き出せるかが社会課題です。それに対し本校では、他者との協働やアウトプットの訓練を通して、社会の要請に対応できるスキルを身につけます。今後も従来の教育を絶えずアップデートしながら、有為な人材育成に力を入れていきます」

教頭  
江藤 健 先生

中村中学校・高等学校

東京都江東区清澄2-3-15  
TEL.03-3642-8041  
nakamura.ed.jp

